



2020年3月16日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス
代表者名 代表取締役社長 谷 匡 治
(コード番号：4584 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 栄 靖 雄
経 営 管 理 本 部 長
(TEL. 03-6222-9547)

株式会社ニコンとの業務提携に基づく再生医療等製品向け マスターセルバンク製造法確立のお知らせ

当社完全子会社の株式会社セルテクノロジーが、株式会社ニコンとの業務提携契約に基づき進めてきた、歯髄幹細胞を再生医療等製品として製品化するための基となるマスターセルバンクの構築につきまして、今般、その製造方法の開発を完了いたしましたのでお知らせいたします。

当社が再生医療等製品として実用化を目指している歯髄幹細胞は、脱落乳歯の歯髄組織中にごく僅かにしか含まれていないため、微量の歯髄幹細胞のみを歯髄組織から単離し、一定の培養条件下で増殖させる必要があります。この様にして得られる細胞を「マスターセルバンク」と呼びます。マスターセルバンクは、再生医療等製品の製造時に種細胞として使用するため、複数のバイアル等に分注し長期間に渡り凍結保存します。将来、凍結保存したマスターセルバンクを溶かして更に増殖させ、ワーキングセルバンクとし、そこから疾患によっては加工し、得られる細胞が再生医療等製品となります。そして、それを患者様の治療のために投与します。

再生医療等製品の研究・開発活動を進めるためには、その基となるマスターセルバンクを、適切に品質管理された条件下で安定的に製造し供給し続ける必要があります。今回、歯髄幹細胞のマスターセルバンクの製造方法の開発が完了しましたので、今後、株式会社ニコンの100%子会社で、再生医療向け細胞受託生産事業等を行う株式会社ニコン・セル・イノベーションのGCTPおよびGMPに対応した製造施設において、マスターセルバンクの製造、ワーキングセルバンク確立と安定供給体制の構築を進めます。これにより当社における再生医療等製品の研究・開発活動を加速すると共に、アカデミアや企業との連携による研究・開発パイプラインの強化を進めてまいります。

本件に伴う2020年3月期の業績への影響は軽微の見通しです。

以 上